



こ ぶ し 辛 夷

高岡市立木津小学校
学校だより 6月号
令和7年6月20日

「私も大切、あなたも大切」

教頭 豊本 貴世子

今年度、木津小学校では、毎週水曜日の朝10分間、友達と関わりあってゲームを行う「にこにこタイム」を設けています。ゲームを通してコミュニケーションのコツや技術を学び、人間関係を深めていくのがねらいです。各学年の担任が相談し、身に付けたい力が育つようゲームを選んでいきます。例えば、1年生は気持ちよいあいさつの仕方を学ぶ「目と目であいさつ」を行っています。友達と目と目を合わせて挨拶を行い、うまくできたら、タッチし合うゲームです。視線を合わせ挨拶することで、心が通じ合うことを実感でき、自分も相手も気持ちよくなることを学ぶことができます。「にこにこタイム」は5月の運動会後から始め、これまで3～4回行いました。回を重ねるにつれ子供たちも楽しみにしているようで、水曜日の朝「教頭先生、今日はにこにこタイムの日だから嬉しい」と笑顔で登校してくる子も増えてきました。

変化が激しい時代になり、これから生きていくうえで社会人に求められる力の一つに「チームで働く力」があります。しかし、社会のデジタル化やプライバシー意識の高まりなど様々な要因も相俟って、人間関係を築くためのスキルを身に付けることが難しくなっていると言われています。子供たちのなかにも、相手の気持ちを理解できずに自分の思いを一方向的に主張したり、反対に自分の思いを我慢し相手の言いなりになったりし、トラブルにつながってしまうことが見受けられます。この「にこにこタイム」を通して、「私も大切、あなたも大切。仲間っていいな」と思える木津っ子が増えてくれることを願っています。



○学校集金のお願い（口座振替日 7月2日）

1年	2年	3年	4年	5年	6年
8,871	7,700	8,871	9,200	9,371	11,371